地域発信号

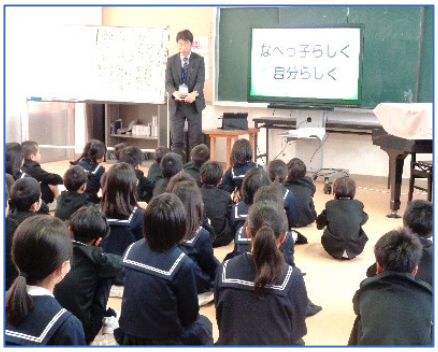
鍋山小学校 だより

～なかよく 勉強 やる気 まっしぐら～

学校 HP

１ 月号　令和6年1月19日　文責：校長

《　本年もよろしくお願いします　》



元日から、能登の方で大きな災害が起こり、多くの人々が被害に遭われました。２日にあった飛行機事故も重なり、まったりしていた気分が消し飛ぶほどの衝撃的なお正月となりました。とても「あけましておめでとう」とは心から言えない状況でした。現在もたくさんの方が不自由な生活を強いられています。より多くの支援と、少しでも早い復旧復興を願ってやみません。

鍋山小学校では、１月９日に始業式を行いました。５１日（６年生は４７日）しかない３学期を、「１年間を振り返りまとめる」、そして「次の学年へのステップアップするための見通しをもつ」、そういう学期にしよう、と校長から話をしました。

世の中では良くない出来事もあった冬休み期間でしたが、鍋山小では幸い大きな事故や怪我等の連絡もなく、おおむねみんなが冬休みを元気に過ごせたようです。ただ、インフルエンザや風邪の罹患はあり、３学期に入ってからも、欠席者は少なくありません。また、新型コロナウィルスのさらに新しい型も増えつつあるということも報道されています。引き続き手洗いやうがいなどの病気予防に努め、学級や学校の閉鎖をしない、元気な鍋山小学校を目指したいと思います。

地域の皆様、保護者の皆様には２０２４年も変わりませず、鍋山小学校の子ども達を支えていただきますようよろしくお願いいたします。

１年間（６年間）の
まとめをする学期
ふりかえり！

つぎの学年へ進級（しんきゅう）
中学校へ進学
ステップアップ！

なべっ子らしく
自分らしく

《　卒業証書用紙を作りました　》

１２月２０日、６年生が「斐伊川和紙」に出かけていき、紙すきを体験しました。自分で漉いた和紙は、それぞれの卒業証書用紙として使用します。

はじめににやり方を教わり、その後「楮（こうぞ）」の繊維の入った「漉き舟」という水槽と「簀桁（すけた）」という道具を使って、一人ずつ漉いていきました。見た目以上に力が必要で、繊細な作業でしたが、子ども達はみんな真剣に、また手際よく作業を進めることができていました。

紙すきの後、楮の栽培や材料にする方法、漉いた後の工程などについての説明も聞きました。

６年生が漉いた和紙はすでに出来上がっていて、学校の金庫に保管してあります。卒業証書として、３月１５日の授与式にて、子ども達の手元に返ってきます。楽しみですね。

《　グローブが届きました！　》

子ども達が楽しみに待っていた「大谷選手からのプレゼント」が、１月１７日に届きました。右きき用２個と左きき用１個の計３個の真新しい野球グローブです。

１８日には、さっそく全校児童にお披露目をしました。体育主任からグローブを紹介した後、デモンストレーションとして６年生がグローブを使ったキャッチボールをしてみました。

送られてきた箱には、大谷選手からのメッセージも同封されていました。メッセージには、「このグローブが、私たちの次の世代に夢を与え、勇気づけるためのシンボルとなることを望んでいます。それは、野球こそが、私が充実した人生を送る機会を与えてくれたスポーツだからです。…野球しようぜ。」とありました。

「野球選手という夢を叶えた大谷選手」からのグローブを触ったり使ったりすることで、子ども達がそれぞれの夢をもちそれを叶えるためのエネルギーをもらえたと思います。「野球しようぜ」が、人によっては「サッカーしようぜ」でもいいですし、「科学者になるぞ」でも「農業をして、おいしいお米をつりたい」でもいいでしょう。夢を持つこと、その夢に向かって努力することを、大谷選手はグローブを通して子ども達に伝えてくれました。

《　保健指導　》

新学期の身体測定に合わせ、養護教諭からメディアに関する保健指導を行いました。２学期末にアンケートを取った結果を知らせることで、テレビやゲーム、タブレットなどのメディア機器を使用している時間が多いことを子ども達が実感していました。そして、寝る前にはメディア機器を使用しないこと、３０分に１回は休憩することを伝えました。

《 表彰を行いました 》　※２学期終業式の時に行いました。

【島根県図画展】
　入選：１年　〇〇〇〇さん、２年　〇〇〇〇さん、
　　２年　〇〇〇〇さん、３年　〇〇〇〇さん
【みどりを守る児童画コンクール】
　佳作：４年　〇〇〇〇さん
【税の絵はがきコンクール】
　入選：５年　〇〇〇〇さん、〇〇〇〇さん
【島根県読書感想文コンクール】
　入選：５年　〇〇〇〇さん
【全国歯と口の健康に関するポスターコンクール】
　低学年の部入選：１年　〇〇〇〇さん